



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 アグレ都市デザイン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3467 URL <https://about.agr-urban.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大林 竜一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 柿原 宏之 (TEL) 03-6258-0071  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	23,134	18.0	1,917	27.1	1,606	23.6	1,091	23.1
2025年3月期第3四半期	19,603	37.7	1,508	374.0	1,299	—	886	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,091百万円(23.1%) 2025年3月期第3四半期 886百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 189.67	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	円 銭 154.09	円 銭 —

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 38,450	百万円 7,767	% 20.2
2025年3月期	33,288	7,228	21.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 7,767百万円 2025年3月期 7,228百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 96.00	円 銭 96.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,858	19.9	2,805	10.1	2,378	5.8	1,617	2.4	281.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	5,754,000株	2025年3月期	5,754,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	303株	2025年3月期	303株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	5,753,697株	2025年3月期3Q	5,753,697株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績予想等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、2026年2月9日(月)にTDnetで開示するとともに、当社ホームページにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第3四半期連結累計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復などにより経済活動の正常化が進みましたが、米国の関税問題による物価上昇懸念、急激な為替変動など、景気の先行きには依然として不透明感が漂っております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、特に利便性・希少性の高い立地において需要の回復が見られ、事業用地や建材・住設機器等の価格の高止まり、金利の先高観など懸念材料はあるものの、マーケットは堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、コア事業であるハウジング事業におきましては、引き続き良質な事業用地の取得に注力するとともに、自社設計・自社施工管理によるデザイン性・機能性に優れた戸建住宅の供給に努め、お客様に対する商品訴求力の更なる強化を目的に、SNSを積極的に活用するなど自社販売手法のブラッシュアップに努めてまいりました。

更に、2024年4月に「営業部」を新設し、これまで4つの拠点それぞれに配置していた営業部門を一つに集約いたしました。これにより、販売エリアを問わず「全社の物件を一つの営業部で販売する」体制を構築、人的リソースや指揮命令系統、価格決定プロセス、広告展開などを集約し、更なる業務の効率化や販売力の強化、ひいては用地仕入れにおける競争力の向上に取り組んでまいりました。

また、主に投資家向けの収益マンション・収益アパートの建設・販売及びマンション用地等の販売を手掛けるアセットソリューション事業におきましては、希少性の高い都心部における用地情報の収集に注力するとともに、ハウジング事業で培ったデザイン性の高い商品企画に注力してまいりました。

2023年11月に子会社化したハウズバード株式会社が展開する、空き家や空き別荘等を活用した宿泊施設の開業及び運営コンサルティングを行う宿泊事業におきましては、当社の持つ不動産情報網や地域金融機関との紐帯を活用し、新規顧客の開拓に注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高23,134,372千円(前年同期比18.0%増)、売上総利益4,155,915千円(同21.4%増)、営業利益1,917,009千円(同27.1%増)、経常利益1,606,177千円(同23.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,091,325千円(同23.1%増)となりました。

セグメント別の業績を示しますと、次のとおりであります。

#### (ハウジング事業)

ハウジング事業においては、自社ブランドである「アグレシオ・シリーズ」を中心に戸建住宅235棟、戸建用地17区画、その他1棟(注文住宅1棟の他、少額リフォーム工事等を含む)の引渡しなどにより、売上高19,695,774千円(前年同期比16.1%増)、経常利益2,034,755千円(同18.2%増)を計上いたしました。

なお、内容別の引渡件数・売上高は以下のとおりであります。

内容	件数(棟・区画)	売上高(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅	235	18,299,221	+20.9
戸建用地	17	1,338,658	△22.8
その他	1	57,895	△38.1
合計	253	19,695,774	+16.1

(アセットソリューション事業)

アセットソリューション事業においては、投資家向け収益マンション4棟、収益アパート1棟の引渡しなどにより、売上高3,237,686千円(前年同期比26.4%増)、経常利益313,865千円(同46.8%増)を計上いたしました。

なお、内容別の引渡件数・売上高は以下のとおりであります。

内容	件数(棟・区画)	売上高(千円)	前年同期比(%)
収益マンション	4	3,106,066	+52.2
収益アパート	1	113,886	—
マンション用地等	—	—	△100.0
その他	1	17,733	△56.2
合計	6	3,237,686	+26.4

(宿泊事業)

宿泊事業においては、空き家や空き別荘等を活用した宿泊施設の開業及び運営コンサルティングなどにより、売上高は224,486千円(前年同期比157.7%増)となりましたが、コンサルティング契約の受注が想定を下回ったため、31,983千円の経常損失(前年同期は9,252千円の経常損失)を計上いたしました。

なお、内容別の件数・売上高は以下のとおりであります。

内容	件数	売上高(千円)	前年同期比(%)
コンサルティング	9	128,334	+76.6
その他	—	14,256	△1.3
宿泊分譲	1	81,895	—
合計	10	224,486	+157.7

(注)各セグメントの売上高の金額は、外部顧客への売上高に加え、セグメント間の内部売上高も含めた金額としています。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産別の財政状態は以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比較して5,161,631千円増加し、38,450,407千円となりました。これは、現金及び預金が1,840,729千円減少した一方で、販売用不動産が368,394千円、仕掛販売用不動産が6,524,197千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比較して4,622,660千円増加し、30,682,811千円となりました。これは、短期借入金が518,150千円、1年内返済予定の長期借入金が3,214,920千円、長期借入金が1,164,214千円それぞれ増加したことが主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して538,970千円増加し、7,767,596千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が1,091,325千円増加した一方で、前連結会計年度末日を基準日とする剰余金の配当により利益剰余金が552,354千円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月12日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想数値と変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,171,310	5,330,580
売掛金	26,399	5,930
完成工事未収入金	22,777	4,373
販売用不動産	3,861,314	4,229,709
仕掛販売用不動産	21,010,211	27,534,409
未成工事支出金	3,987	2,310
前渡金	339,106	537,766
前払費用	60,458	53,608
未収還付法人税等	1,728	—
未収消費税等	—	41,098
その他	3,125	19,115
流動資産合計	32,500,419	37,758,902
固定資産		
有形固定資産	128,785	121,848
無形固定資産		
のれん	408,565	360,240
その他	5,440	4,409
無形固定資産合計	414,006	364,649
投資その他の資産	245,565	205,006
固定資産合計	788,357	691,504
資産合計	33,288,776	38,450,407
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	1,839,624	2,219,372
短期借入金	6,981,850	7,500,000
1年内償還予定の社債	80,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	8,829,728	12,044,648
リース債務	4,135	2,169
未払金	239,144	119,428
未払費用	55,172	62,403
未払法人税等	536,180	103,202
未払消費税等	29,893	—
未払配当金	278	507
前受金	143,098	293,955
未成工事受入金	4,641	6,298
賞与引当金	126,950	68,577
完成工事補償引当金	22,489	27,007
その他	76,730	78,953
流動負債合計	18,969,919	22,586,523
固定負債		
社債	180,000	120,000
長期借入金	6,803,541	7,967,755
リース債務	4,191	2,884
繰延税金負債	2,686	2,686
その他	99,813	2,962
固定負債合計	7,090,231	8,096,288
負債合計	26,060,150	30,682,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	390,717	390,717
資本剰余金	350,717	350,717
利益剰余金	6,487,369	7,026,340
自己株式	△179	△179
株主資本合計	7,228,625	7,767,596
純資産合計	7,228,625	7,767,596
負債純資産合計	33,288,776	38,450,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	19,603,673	23,134,372
売上原価	16,181,717	18,978,457
売上総利益	3,421,955	4,155,915
販売費及び一般管理費	1,913,530	2,238,906
営業利益	1,508,425	1,917,009
営業外収益		
受取利息	444	5,967
受取配当金	89	87
固定資産売却益	39,505	2,429
受取手数料	12,044	16,747
不動産取得税還付金	1,731	5,578
補助金収入	—	3,746
固定資産税清算金	5,595	1,194
その他	2,078	1,748
営業外収益合計	61,488	37,499
営業外費用		
支払利息	236,305	338,733
融資手数料	3,656	5,874
その他	30,288	3,723
営業外費用合計	270,250	348,331
経常利益	1,299,664	1,606,177
税金等調整前四半期純利益	1,299,664	1,606,177
法人税、住民税及び事業税	397,687	453,348
法人税等調整額	15,396	61,503
法人税等合計	413,084	514,851
四半期純利益	886,579	1,091,325
親会社株主に帰属する四半期純利益	886,579	1,091,325

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	886,579	1,091,325
四半期包括利益	886,579	1,091,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	886,579	1,091,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

第1四半期連結会計期間より、連結子会社であるハウスバード株式会社の決算日を4月30日から3月31日に変更し連結決算日と同一としております。この決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は2025年2月1日から2025年12月31日までの11ヶ月間を連結しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ハウジング 事業	アセット ソリューション 事業	宿泊事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,959,377	2,558,970	85,325	19,603,673	—	19,603,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,007	1,800	3,807	△3,807	—
計	16,959,377	2,560,978	87,125	19,607,481	△3,807	19,603,673
セグメント利益又は損失(△)	1,721,154	213,742	△9,252	1,925,643	△625,979	1,299,664

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△625,979千円は、各報告セグメントに配分していない当社グループの管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	ハウジング 事業	アセット ソリューション 事業	宿泊事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,695,774	3,237,561	201,036	23,134,372	—	23,134,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	125	23,450	23,575	△23,575	—
計	19,695,774	3,237,686	224,486	23,157,947	△23,575	23,134,372
セグメント利益又は損失(△)	2,034,755	313,865	△31,983	2,316,637	△710,460	1,606,177

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△710,460千円は、各報告セグメントに配分していない当社グループの管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	17,927 千円	17,212 千円
のれんの償却額	39,538 千円	48,324 千円

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)の生産実績は次のとおりであります。

セグメント区分	件数(棟・区画)	生産高(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅	239	19,112,540	+9.4
戸建用地	17	1,338,658	△22.8
その他	1	57,895	△38.1
ハウジング事業 計	257	20,509,094	+6.3
収益マンション	5	3,530,531	+73.0
収益アパート	1	113,886	—
マンション用地等	—	—	△100.0
その他	1	17,733	△56.2
アセットソリューション事業 計	7	3,662,151	+43.0
宿泊施設分譲	3	239,358	—
宿泊事業 計	3	239,358	—
合計	267	24,410,603	+11.7

(注) 1. 当第3四半期連結累計期間中に完成した物件の販売価格を以て生産高としております。

2. 当社グループのセグメントのうち「宿泊事業」に係るコンサルティング業務等については、生産実績を定義することが困難であるため上記生産実績を記載しておりません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)の受注実績は次のとおりであります。

セグメント区分	期首受注高		期中受注高		期末受注高	
	件数 (棟・区画)	受注高(千円)	件数 (棟・区画)	受注高(千円)	件数 (棟・区画)	受注高(千円)
戸建住宅	31	2,366,357	291	22,220,206	87	6,287,342
戸建用地	2	132,638	21	2,302,019	6	1,096,000
その他	1	11,250	1	59,457	1	12,812
ハウジング事業 計	34	2,510,246	313	24,581,683	94	7,396,155
収益マンション	2	1,907,630	4	1,952,152	2	753,716
収益アパート	—	—	6	572,685	5	458,799
マンション用地等	—	—	—	—	—	—
その他	1	1,082	—	16,651	—	—
アセットソリューション事業 計	3	1,908,712	10	2,541,489	7	1,212,515
コンサルティング	7	36,741	17	178,292	15	86,698
その他	—	—	—	14,256	—	—
宿泊施設分譲	—	—	2	158,814	1	76,918
宿泊事業 計	7	36,741	19	351,362	16	163,617
合計	44	4,455,699	342	27,474,535	117	8,772,287

(注) コンサルティングには、グループ間の取引も含まれており、期中受注高には2件17,500千円、期末受注高には2件1,650千円が含まれております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)の販売実績は次のとおりであります。

セグメント区分	件数(棟・区画)	販売高(千円)	前年同期比(%)
戸建住宅	235	18,299,221	+20.9
戸建用地	17	1,338,658	△22.8
その他	1	57,895	△38.1
ハウジング事業 計	253	19,695,774	+16.1
収益マンション	4	3,106,066	+52.2
収益アパート	1	113,886	—
マンション用地等	—	—	△100.0
その他	1	17,733	△56.2
アセットソリューション事業 計	6	3,237,686	+26.4
コンサルティング	9	128,334	+76.6
その他	—	14,256	△1.3
宿泊施設分譲	1	81,895	—
宿泊事業 計	10	224,486	+157.7
合計	269	23,157,947	+18.1

- (注) 1. 主たる販売先は不特定多数の一般消費者であり、相手先別販売実績の総販売実績に対する割合が100分の10以上の販売先はありません。
2. 各セグメントの売上高の金額は、外部顧客への売上高に加え、セグメント間の内部売上高も含めた金額としています。